

高学年のみなさん

調べて、まとめる。
楽しいよ！

自由研究にチャレンジ！

★百科事典から手がるに始めよう★



中川図書館マスコット
キャラクター「あらっこ」

0. 全体の流れ

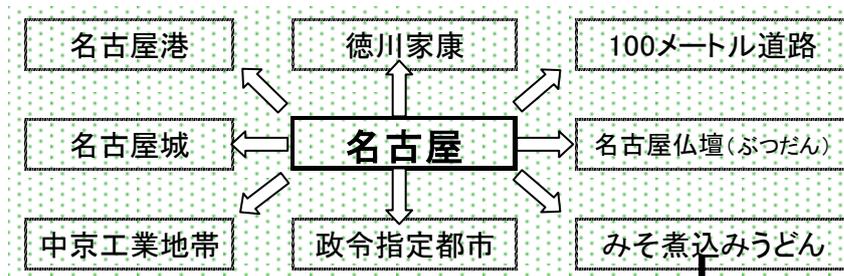
テーマを決めて→調べて→まとめる

1. テーマを決める

自由研究のヒントがつまっている本が百科事典（ひゃっかじてん）です。

例えば、名古屋について調べる時は、索引（さくいん）で名古屋をひいてみましょう。関連する言葉がたくさん出てきます。この中から自分のテーマを見つけましょう。

《参考》『総合百科事典ポプラディア 8 新訂版』（ポプラ社）2011 年



【テーマ例】「みそ煮込みうどんなど、名古屋にはどんな食べ物があるのだろうか？」

研究テーマは大切です。「どうして〇〇なのだろうか？」「△△はどのような環境でも同じ状態なのだろうか？」「××にはどんな種類があるのだろうか？」このようなテーマを立てると、まとめやすくなります。

また、テーマには予想を立てると、さらにまとめやすくなります。

【予想例】「みそ煮込みうどん・みそカツなどみそ味は名古屋の特徴かもしれない。そうであれば、どうしてみその食べ物が多いのだろうか？」

さらに、最後のまとめ・発表に必要な「はじめに」の文章も考えてみましょう。

はじめに～ぼくは、甘いみそのかかったトンカツが大好きです。しかし、この間、東京のいところが名古屋に来た時、ふつうのトンカツの方がいいなあと言いました。ぼくの好きなカツは、どこでもあるものではないようです。みそ味は名古屋独特なのかもしれません。名古屋の食べ物やその特徴を調べてみたくなりました。

2. 調べ方

図書館の本、博物館・科学館、インターネットなどを使いましょう。本は多くの方が内容を確認しながら作っているのです。

3. 本の探し方

例えば、名古屋の食べ物やみそに関する本はたくさんあります。でも、テーマが決まっていれば心配いりません。図書館の司書(ししょ)が本探しのお手伝いをします！

4. 調べてわかったこと

本を探したら、テーマに関係するところをメモしましょう。2さつ以上の本を参考にすると、いろいろな考え方がわかります。

書名・作者名・出版社名・出版年も忘れずにメモしましょう。ふりかえる時や、ほかの人の参考になります。

【例】『郷土料理』 竜崎英子/監修 ポプラ社 2009年 114~117ページ

・豆みそ〜岡崎の八丁村(はっちょうむら)で発達し、江戸時代に八丁みそが売りだされる。たまりしょうゆとともに、欠かせない調味料。
・名古屋コーチン〜尾張(おわり)地方に古くからいたにわとりと、外国のにわとりをかけあわせて生み出された。・・・

【例】『聞き書 愛知の食事(日本の食生活全集 23)』 農山漁村文化協会 1989年

・みそとたまり〜料理の味はみそとたまり(みそから出てくる汁)を使う。
・いなまんじゅう〜大きくなるとぼらと呼ばれる魚の腹の中に味付けしたみそをたっぷりつめたもの。お祝いの時に食べる。
・守口漬(もりぐちづけ)〜細長い守口大根をみりんや酒粕(さけかす)で漬けたもの。・・・

5. まとめ

調べたことをもとに自分の考えをまとめます。テーマと予想を頭におきながらまとめましょう。「調べたこと」と「調べて考えたこと」は、分けて書きましょう。

発表する時は、よく伝わるように、画用紙やレポート用紙に書けるとよいですね。

テーマをもとに、みんなをひきつけるタイトルを考えよう。	<p>タイトル</p> <p>はじめに</p> <p>調べ方</p>	<p>調べてわかったこと</p> <p>まとめ</p> <p>参考にした本などについて</p>	たくさん本を参考になると、ここが長くなります。	調べて考えたことを書きましょう。
-----------------------------	------------------------------------	---	-------------------------	------------------